

2016（平成28）年度

生活介護事業所  
みゆき広場  
事業報告

自 平成28年4月1日  
至 平成29年3月31日

社会福祉法人 歓びの園

## 【週間カリキュラム別状況】

### 《下請け》

- ・今年度の目標 それぞれが達成感を持てる取り組みにしていく為に提供する材料の量を工夫する。
- ・実施場所 新館・食堂・旧館
- ・実施日と時間 月曜日～金曜日／10:00～11:30
- ・目的 下請け作業に取り組むことで出来る事を増やして行き、作業を通じて自信を持って取り組める様にする。
- ・内容 今年度中旬まではパチンコ台のリサイクル作業を行っていたが、パチンコ業者の事業撤退により作業が終了した。その穴埋めとしての下請け作業は開拓できていないが、手作り作業や作品作りとして活動時間をあてた。今後の下請けカリキュラムとしての取り組み内容の検討を2017年度に持ち越すこととなった。シュレッダー作業は継続して取り組んでおり、手動シュレッダー機を使用して裁断紙を作り、リサイクル業者に納品している。
- ・全体の評価 今年度中旬よりパチンコ台のリサイクル作業が無くなり、手作り作業や作品作りを中心に取り組んでいる。その分、作品や手作り製品の成果は上がってきているが下請けとしての作業は全く出来ていない。縫い物などの手作り作業は今まで取り組んでいなかった利用者も携わっており、工夫した補助具などの活用で技術は向上できている。不要紙をシュレッダーする仕事は継続して行っている。納品単価は安い作業供給は安定しており、簡単な作業でパチンコ解体の作業が難しかった利用者でも取り組んでいる。作業の方は毎回内容を決めて、ほぼ全員が集中して取り組む事が出来ていた。作業に取り組む場所、時間帯も定着しており、落ち着いて作業出来ている。掃除や片付けなども皆で協力して行う事が出来ている。引き続き、作業後の手洗いの誘導・介助を徹底している。
- ・決算

売上	山本商事	3,600 円
	不要紙シュレッダー	170 円
	トータルライフ	3,975 円
支出	パチンコ作業	0 円
	その他	0 円
	工賃収入	7,745 円

### 《手作り》

- ・今年度の目標 個人が目標を持って活動に取り組み、技術の向上を目指すと共に製品の質の向上を目指す
- ・実施場所 新館
- ・実施日と時間 月曜日・火曜日・水曜日／13:00～14:30

- ・ 目的 制作する喜びを味わい、製品を販売して社会参加をする。
- ・ 内容 革を使って財布、ペンケースの製作や卓上織り機を使って織物、毛糸の織物、髪飾りづくり、等の制作を行う。
- ・ 全体の評価 昨年度同様、次年度のふれあい広場やみゆきフェスタに向け売れ筋を予測しながらで製品を作っていくようにしてきた。利用者の作業技術も向上している。個別スペースを活用することで、集中力の継続させ、作業量や丁寧さも上がっている。また、今まで縫い物に携わっていない利用者についても工夫した補助具などを使用し練習をスタートできている。昨年につき、注文を受け注文品を作成するという機会も多く、利用者が、注文してもらったという意識を持つことで、作業に対する意欲がかなり向上している。買っていただいた方も非常に喜んでいただき、利用者にとって達成感を感じるよい機会となっている。革製品の作成は、誰もが参加できる工程が多く、皆積極的に作業に参加することが出来ている。松谷内科待合場所の販売スペースでの販売は病院休院を理由に撤退している。新たな販売場所の開拓が必要である。また、今まで事業所内で使用する目的のみで制作していた雑巾について、仕上がりの質を改善し、販売に向けた制作を始めている。その他として、今年度は手作りメンバーでの大きな作品作成には至っていない。次年度、イベントなどに向けての作品制作も視野に入れていきたい。

【作製品目】 布製品：小物入れ・ポーチ・バック・きんちやく袋・ペンケース・雑巾  
革製品：バック・印鑑ケース・カードケース・名刺入れ・財布

#### 《和紙作り》

- ・ 今年度の目標
  - 1、それぞれが作業分担を行い1つの製品が完成するまでに多くの利用者が作業にかかわれるようにしていく。
  - 2、製品加工数を少しづつのばし季節におうじた商品などを量産し利用者の工賃アップにつなげていく。
- ・ 実施場所 作業場1
- ・ 実施日と時間 月曜日、水曜日（10時～11時30分）
- ・ 目的 牛乳パックを使った和紙製品作りをとうして、機能訓練、社会参加をはかる。
- ・ 内容 牛乳パックを利用して和紙づくりを行う。牛乳パックから製品を作る過程で少しでも達成感を持ってもらう。紙の細かい繊維等にふれることで本人のもつ感を刺激する。
- ・ 全体の評価 和紙作業のカリキュラムでは、個人個人の作業能力に応じて行っている。前年と同様に月曜日は主に、牛乳パックの解体とラベルはがしと紙ちぎりをを行い、水曜日は和紙すき、製品の作成等を行ってきた。できた製品は、ふれあい広場、みゆきフェスタ、リムふくやまで行われるイベントなどで販売した。2016年の年末には、家人に製品の注文用紙をくばり注文をとり大好評となり製品が完売した。今年度、松谷内科の休院にともない商品販売個数が減少。それに伴い売

り上げも低下したため、今後新しい販売場所の開拓を行っていく必要がある。  
その他、牛乳パックを使用した新製品の開発と、より一層丁寧な製品作りに重点をおき今後も取り組んでいこうと考えている。

#### 《音楽》

- ・今年度の目標 音楽を通して心身に快い刺激を与え、情緒の回復や安定、リフレッシュを図る。
- ・実施場所 火曜日・午後→食堂 金曜日・午後→食堂
- ・実施日と時間 火曜日・金曜日 13：00～14：30
- ・目的 全員が一体となって活動を行える環境をつくり、音楽を通してさらなる表現力をつける。
- ・内容 曲に合わせて手や体を動かし、リズムを体感する。一つの曲を一緒に行うことで「やった」という満足感を共有し、自分なりに表現していく。また、カラオケなども含め皆で楽しく過ごす。
- ・全体の評価 火曜日は、音楽に合わせて手遊び・リズム遊び等を行い、感覚刺激を主な目標とした音楽療法を行っている。大きな輪になって曲に合わせて、鈴やタンバリンを鳴らしたり、手拍子したり、ボンボンを投げあったり、ボールを転がしあったり、バチでリズムをきざんだり、シャボン玉をしている。利用者にわかり易いよういつも同じ曲順・ほぼ同じ曲で行っている。場面転換での準備や片付けは利用者に役割としてやってもらっている。四肢機能のしっかりした人達だけでなく、難しい方も職員と一緒に持って運んでもらい役割を持ってもらっている。カリキュラム参加利用者の反応は上々で笑顔も多く見受けられていて、自分から職員の手を引っ張ったり楽器に手を伸ばしたりと積極的な様子が見られている。金曜日は、主に合奏合唱を行っている。楽器演奏・合唱・ダンス等をして音楽を楽しむ機会を得ている。リズムを刻んだり、声を出して歌ったり、体を動かしたりとその利用者それぞれの表現で音楽を楽しめるよう促している。また、個々の利用者がそれぞれのパート・役割を持ち、さまざまな楽器でみんな協力してひとつの曲を演奏できるように促している。こういった成果をクリスマス会等で発表する機会を得たり、ふれあい広場ステージの全体発表の演目を試す機会としている。また、レクリエーションとして不定期でカラオケも行っている。一人一曲自分の歌いたい曲や好きな曲を選び、みんなの前に出てマイクを持って歌い、みんなから注目される機会を得ている。中には、他の人に一緒に歌ってもらったり、マイクに向かって声を出したりとその人なりの歌い方があり、全員がみんなの前で発表し、自分の番以外でも、タンバリンや鈴で場を盛り上げており、みんなとても楽しんでる。

#### 《ガーデニング》

- ・今年度の目標 各利用者それぞれ何らかの役割をもって作業に関わることにより、自然と親し

む経験を増やしていく。

- ・実施場所 作業場1、みゆき広場の畑
- ・実施日と時間 月曜日（13:00～14:30）、水曜日（13:00～14:30）
- ・目的 園芸を通して気持ちを穏やかにし暮らしの楽しみを広げる。
- ・内容 自分達が栽培したものを時期を考えながら収穫する。また、道具（一輪車、耕運機、鍬、スコップ、ジョロ）などを用いたり、手で直接土を触り作業をすることで自然と親しむ。
- ・全体の評価 今年も1年を通して、様々な野菜が収穫する事ができた。栽培方法などは職員間での話し合い、苗や種を買いに行ったお店の人に助言をもらいながら、作る事が出来た。春は、ジャガイモ、エンドウ、玉ねぎ、夏野菜では、茄子、きゅうり、南瓜、ゴーヤ、トマト、ズッキーニ、とうもろこし等作り、きゅうりは漬け物にしたりして販売している。秋から冬にかけては、さつまいも、大根、白菜、ブロッコリー、春菊、チンゲン菜、水菜等で、大根や白菜は漬け物にして販売したり、大根葉も捨てずに厨房で調理し、菜っ葉ご飯や、天婦羅にして全員でおいしく大事に食べている。野菜以外では多肉植物の栽培販売を手掛けている。夏場の草ぬきや、土づくりなど大変な作業もあるが、収穫するのを楽しみにして野菜を育てている。また、耕運機を使える人は、耕運機を使って土づくりを行い、機械を使うという新しい事にも挑戦することができた。

#### 《創作》

- ・今年度の目標 作品作りに関し興味を引くような素材を提供し、コンクール等に出展することで個人が作品作りを通して達成感と充実感を感じることで、作品作りに対する意欲の向上を図る。
- ・実施場所 作業場1、作業場2、新館
- ・実施日と時間 火曜日（作業場1）、金曜日（作業場1、新館）
- ・目的 同じ目標にむかい、協力して作品を作り上げる。絵を描く楽しみや、作品を作り上げた後の達成感などをもってもらう。
- ・全体の評価 本年度の創作は、個人作品に加え、グループで作る作品にも力を入れてきた。グループ作品を作る上で今年テーマとして考えた事が、“体を使ったダイナミックな作品作り”である。その前段階として行ったのが、筆に絵の具を染み込ませ、壁に貼り付けた画用紙に向かって絵の具を散らして描くなぐり絵を行った。その後行ったのは、壁に布を張り付け、バケツに絵の具を水で溶かしたものを入れ、思いっきり布に向かってかけて作る作品を作成した。普段机に向かって黙々と創作活動を行うものとは違い、体を使う事で、表情も明るく活気のある作品作りができた。個人作品については、今年もたくさん作品が完成している。2016年11月より広島県主催で開催された『あいサポートアート展』では、応募した20作品全てが入選。中でも、「バッファロー」という作品は、入選作品の中から選ばれる、佳作をいただく結果となった。ただ、入選作品のうち、

1 作品を紛失してしまい、展示ができなかった。これにより利用者一名の気持ちを落ち込ませ、作品を作る意欲を一時的に失わせた事は大きく反省すべき内容である。原因は、作品管理の問題だったため、作品を保管する場所を確保し、作品リストを作成した。2017年2月に開催された、広島市・NPO法人ひゅーるぼん主催の『広島市ピースアートプログラム・アートルネッサンス 2017』では、2作品が入選し、内「ゴリラ」という作品は入選作品の中から選ばれる優秀賞をいただき、作者がオープニングセレモニーに参加、CATV、NHK、新聞3社、から取材とインタビューを受け、広島市長から表彰状代表授与、その後市長とテープカットを行っている。また「深海に潜む」という作品は、アートルネッサンス 2017での作品展示後、作品がパネルとなり、2017年4月中旬まで、広島駅前福屋地下2階にて、アートルネッサンスの報告のため展示される予定となっている。多くの作品が入選をいただき、利用者の創作に対する意欲も高くなっている。今後も、創作の楽しみ、達成感を感じられる雰囲気づくりを行う事が必要である。

【あいサポート展入選作品】 計 20 作品

「色彩」・「海ぞいの街」・「万華鏡」・「新緑」・「表情」・「おじぞうさま」「銀河」  
「ワクワク！愛車でツーリング」・「へのへのもへじ」・「母」・「かさなる」・「地層」・「ハート」  
「芽ぶき」・「ねこ」・「ファミリー」・「flower (フラワー)」・「段々花畑」  
佳作：「バッファロー」 作品紛失：「合唱」

【アートルネッサンス 2017 入選作品】 計 2 作品

「深海に潜む」 優秀賞：「ゴリラ」

#### 《リサイクル》

- ・今年度の目標 缶の仕分け、缶つぶし、袋入れ、回収品運び等、利用者様全員が何らかの役割を持って作業に参加する様にする。回収先、納品先での挨拶等を大切に  
する。清掃活動を行い、地域とのつながりを大切にする利用者様 1 人 1 人に  
合わせて作業を考えて行き、楽しく作業が出来る様に支援をする。
- ・実施場所 みゆき広場旧館前大屋根周辺・本館玄関ホール・芦田川河口域の河川敷
- ・実施日と時間 月曜日、水曜日／10:00～11:30
- ・目的 リサイクルを通して仕事の大切さを学び、仕事に対して自覚ようになる。  
ゴミ拾い等で地域に貢献をする。
- ・内容 缶をアルミ缶とスチール缶に分別し、アルミ缶をつぶして業者に納品する。定  
期的に段ボール・古紙を業者に納品する。定期的に缶・古紙・段ボール等の回  
収に行く。地域の清掃活動をする。(河川敷を中心に) 古着を分別しウエスを作  
成し業者に納品する。
- ・全体の評価 利用者 1 人 1 人に何かしら役割を持って作業に参加できるよう工夫してきた。  
山本商事様より、事業所移転とパチンコ台解体事業終了の知らせがあり、2016  
年 12 月 31 日に頂いていたパチンコ台の解体とパーツ分別作業を終えた。今後

は新事業所の方で段ボールをいただけるとの事で、持ち帰ってから分別作業をしている。各リサイクル業者様や協力企業、協力団体様の担当者と触れ合うことも利用者の楽しみの一つとなっている。9月より地域に出て美化活動を行い、納品時に役割が持てなかった利用者が役割を持てる機会が増えてきている。地域の方が定期的にアルミ缶を回収箱に入れてくださることが増えており、今後も地域の方が気軽に持参して頂ける様にして行く。リサイクルカリキュラム全体で、みゆき広場かわら版を製作しており、今後地域に発信していけるよう調整していきたい。利用者が自分の仕事に対して自信と責任をもって活動しているのを見て今後もみんなで頑張っていく予定である。

#### 《散歩》

- ・今年度の目標 体を動かし、歩くことで身体の機能維持と、精神安定につとめる。外部の人と、挨拶などをかわすことなどにより社会性を身につける。山の景色などから季節を感じ、リフレッシュを図る。歩くことで運動不足を解消する。自然の中で遊び、心身のリフレッシュを図る。山登りでは坂道のあるウォーキングコースを歩き、景色を楽しみながら歩く。勾配のある道を歩くことで歩行の練習をすると共に肥満軽減をはかる。さまざまな景色・物に触れるなどして気持ちの開放をはかる。
- ・実施場所 駅家公園、吉野山、山野農村公園、井原リフレッシュ公園、港町公園、草戸稲荷、駅家東公園、福山城、福山八幡宮、ゾグラン、イトヨーカドー、みゆき広場近辺、春日池公園、笠岡恐竜公園、三和道の駅、田尻杏公園、沼名前神社、福山市陸上競技場
- ・実施日と時間 火・木曜日 AM10:00～11:30 月・水・金曜日 PM13:00～14:30
- ・目的 歩行機能と体力の維持、増進、肥満軽減等をはかる。心身のリフレッシュと気分転換を図る。楽しみつつも、体力増進、機能維持、肥満軽減などを促す。山登りでは坂道を歩くことにより、脚の筋肉をつけるなど歩行の練習をする。散歩を通して生活習慣病を予防する。
- ・内容 井原リフレッシュ公園や駅家公園、港町公園等まで施設車両で行き、公園内のウォーキングコースを利用者の状況に配慮しながら歩く。雨天の場合には、屋根のある場所に行き、歩いたり、室内にて体を動かし体力増進やリフレッシュを図る。山登りでは井原リフレッシュ公園の山登りコースを歩いたりする。時には施設から持って行った道具や公園の遊具を使って遊んだり、公園内を散策したりする。また、ショッピングセンターなどへ行き楽しく歩きながらウインドショッピングを楽しむ。夏場は簡易プールへ入り、楽しく遊んで熱射病を防ぎながらも、運動不足を解消する。
- ・全体の評価 それぞれ自分の目標に向い散歩活動に参加しており、職員の声掛けや、自発的に歩く距離を増やしている。散歩中に出会う人と挨拶を交わして、社会と交流している。井原リフレッシュ公園や吉野山の山登りコースを歩ける利用者は、

自分のペースで歩き、達成感を味わっている。雨天時には、室内にてストレッチ運動やダンスやボーリングや円形ドッジボールを楽しみ、身体の柔軟性を高め体力増進や機能維持に努めてきた。また、公園内にある遊具で遊んだり、サッカーボールやドッジボールや柔らかい野球のバットやボールを公園へ持って行き、ボールを投げたり蹴ったり、バットで打ったりして走り回り身体を動かして楽しみながら運動している。店へ行った時には店内を観ながらウインドショッピングして歩いている。夏場は熱射病にならない様に散歩は中止して晴れた日にプールへ入って水遊びして過ごし、楽しみながら運動してきた。

#### 《箱庭》

- ・今年度の目標 箱庭療法を通じ、利用者の気持ちの安定を図る。  
利用者がもつ表現力を引き出す。
- ・実施場所 相談室
- ・実施日と時間 月曜日・水曜日 10:00~11:30
- ・目的 箱庭に親しむ。
- ・内容 みゆき広場の相談室を使用し、箱庭療法を行う。
- ・全体の評価 箱庭は、職員と利用者の1対1で対応している。それぞれ一人ひとりに箱庭の楽しみ方があるので、落ち着いて参加できていた。箱庭の時間を楽しみにしてくれている人もいる。いつも決まったものを置く、その時目にとまったものを並べる、並べたものにストーリーをつけて楽しむ、メロディの鳴るものや動くものを見て楽しむ、砂を触って楽しむなど、それぞれに楽しみ方がある。部屋に来て、楽しむというよりは、「しなければならない」という感じで、急いでおもちゃを並べて退室していく人もいるので、無理にならないように努めてきた。箱庭でどんなことをしているかを、他の職員にもっと知ってもらえるように話ができれば良かった。

#### 《生活》

- ・今年度の目標 意欲的に活動に取り組み、新しい技術の習得を目指し、協力して仕事を成し遂げる経験を積む。
- ・実施場所 みゆき広場敷地内
- ・実施日と時間 金曜日/10:00~11:30
- ・目的 生活全般に関する活動を行い、生活技術の習得を目指す。敷地内で行える活動を通して仕事に対する喜びを感じる。地域に関わるような活動を目指す
- ・内容 洗車（施設車両）・草抜き（施設敷地内）・洗濯・掃除・その他必要に応じて活動を行う。（和紙製品に使う牛乳パックの紙ちぎりを行う。）薪ストーブに使用する、廃材切り。
- ・全体の評価 2016年度は活動利用者が2名増えた為、作業に参加してもらい本人の出来る事を探しながら取り組んできた。主に館内の清掃、草抜きを中心に活動を行ってきた。館内清掃では窓磨き、下駄箱掃除、エアコンフィルター掃除、溝掃除を行った。



地域からの依頼の廃材切りは3月に終わっている。その後2月に新たに地域の方の駐車場の石取りの依頼があり、生活の時間を利用して数名で行っている。石取りの作業も6月に終わっている。活動については協力し合い積極的に行われる様になって来ている。集中力に課題がある利用者に対してはマンツーマンで対応し参加できるよう支援を行ってきた。草抜きも暑い時期に行う為、天候、利用者の体調を観ながら施設周りの駐車場の草抜きを行って来ている。9月に下請け作業で行っていたパチンコ解体作業を終わりにした為、残りの解体を旧館で職員と利用者で片づけている。陶芸の場所も旧館に移し行っている。あまり取り組めなかったが今後は、利用者の発想等を育てる意味でも積極的に行う必要があると考えている。洗車は行わず車内清掃掃除を行っている。又、利用者の出来そうな事を取り入れながら、シュレッダー作業、看板通り、飾り作り等、男性利用者と女性利用者と別れて違う作業を行う時もあったが、職員の協力で活動範囲も広がり積極的に取り組める様になって来ている。今後は地域に関わる様な活動もあればと思っている。

#### 《ドライブクラブ》

- ・今年度の目標 道中や車中でも楽しめる、また到着地でも楽しめるような場所設定をし、休憩場所やトイレ、水分補給をスムーズに行えるように計画にしていく。利用者様1人1人が行ってみたい場所を選べる様にこちらから場所を提示して行き、選択する事による自分で選ぶ喜びを少しでも経験して頂ける様に支援をする。出先で体験出来る事があれば進んで参加する機会を提供出来るようにする。
- ・実施場所
 

4月：2日	沼隈アリスト道の駅		
5月：7日	バラ公園	21日	笠岡道の駅(ポピー)
6月：4日	古城山公園	18日	スポーツクラブ合同
7月：2日	新市備後一宮吉備津神社	16日	さんわ道の駅
8月：6日	新館掃除・笠岡古代の丘スポーツ公園	20日	府中首無地蔵
9月：3日	富谷公園	17日	笠岡道の駅
10月：1日	カレー・デザート作り(全体)	15日	笠岡道の駅(コスモス)
11月：5日	さんわ道の駅	19日	ファミリーパーク
12月：3日	井原駅	17日	カラオケ大会
1月：7日	府中首無地蔵	21日	スポーツクラブ合同
2月：4日	千田運動公園・堂々公園	18日	八田原ダム
3月：4日	井原駅	18日	天神峡
- ・実施日と時間 土曜日/10:00~11:30
- ・目的 外気浴を楽しむ。  
車窓からその季節きせつの景色や風を感じリフレッシュを図る。  
利用者にドライブを楽しんで貰える様にする。
- ・内容 車で近隣地域をドライブする。

- ・ 全体の評価 往復で90分前後で行ける範囲で、利用者のリクエスト、職員の提案により車外に安全に降り  
 る事が出来、トイレ(身障者用・洋式)がある場所を考え季節や自然に触れ合い、雨の日でも車窓からでも楽しめる様な場所を考えながら目的地を設定して来た。今年度より3名の利用者、職員が増え、散歩に行く車の台数も増えた為、安全運転に注意しながら取り組んでいった。目的地によっては帰りの時間が遅くなりそうな時は、利用者に早めに声掛けを行い出発時間を早める等の対応を行ってきた。配車割も利用者同士の性格等も考えながら行ってきた。目的地に着いて車外に出て散策して歩く時、マンツーマンで着いて歩かないといけない利用者に対しての職員配置を行ってきた。目的地に着いてのトイレ介助が増えた為、全員一緒に歩く機会も少なくなり目的地でゆっくりする時間が無くなりトイレのみとなる事も増えてきた。今後は目的地の設定もゆっくりできる様な場所も探しながら、怪我や事故のない様、安全運転を心掛け利用者が楽しめる様なドライブクラブを目指していきたい。

#### 《お料理クラブ》

- ・ 今年度の目標 興味を持って活動に取り組む。  
 楽しく活動に取り組む。  
 衛生面への意識を持つ。
- ・ 実施場所 食堂
- ・ 実施日と時間 土曜日／10：00～11：30
- ・ 目的 料理の楽しさを知る。達成感、満足感を得る。感覚を刺激する。形の変化を味わう。
- ・ 内容 土曜日の昼食の小鉢一品やデザート作りをする。次回作る料理を考える。
- ・ 全体の評価 お料理クラブの日を楽しみにしており、毎回みんな積極的に取り組んでいる。「おいしかったよ!」「また作ってね!」とみんなに声をかけてもらえることもやる気につながっている。包丁やスライサー、缶切り、泡だて器などの調理器具の使い方も上達している。真剣な表情で取り組んでいる。卵わりは、みんなができるようになってきている。盛り付けや出来上がりにも意識が向くようになってきている。工程をみんなで分担したり、大変な工程は、みんなで順番にまわしたりと、協力して取り組んでいる。衛生面に関しては、まだ意識が薄い。手袋をしたまま、顔や足を触ってしまうので注意が必要である。三角布とマスクを着用し、細めに手洗いし、アルコール消毒を入念に行っている。料理を始める前に、作業工程を確認している。みんな完成までイメージしながら作業出来るようになってきている。みゆき広場ガーデニングで収穫できた野菜や果物を料理に取り入れることもできた。

#### 《スポーツクラブ》

- ・ 今年度の目標 基礎体力をつける。肥満軽減。
- ・ 実施場所 作業場1・井原リフレッシュ公園・福山城・福山動物園アスレチック・駅家公

園グラウンド・福山八幡宮・蔵王山など

- ・実施日と時間 土曜日／10:00～11:30
- ・目的 健康維持増進を目的に、スポーツを楽しみながら行う。
- ・内容 戸外でのスポーツも取り入れ、楽しくスポーツを行うと共に体力作りを行っていく。
- ・全体の評価 室内では、フライングディスク・ボウリング・バレーボール・ストレッチ・ダンス・サッカー・円ドッチボール等の運動に取り組んでいる。屋外では、ランニング・短距離走・山登り・遊具遊び・フライングディスク・バトミントン・ソフトボール投げ・走り幅跳び等を行う。春のスポーツ大会や秋の球技大会の前には、出場する競技種目の練習にも取り組み、大会への意欲や競技の仕方の確認などを行うことができる。どの活動も楽しんで体を動かすことを目的に行っており、ストレッチや準備体操、ダンスの後に組み、怪我の防止に努めている。また、運動中は、みんなで応援して励ます等して体を動かす喜びが味わえるように留意している。年齢に幅があり、利用者それぞれの運動能力も違うため、無理なくできる範囲での運動を取り入れていった。途中の休息や水分補給なども適時とっていき、体調にも配慮して取り組めた。肥満軽減の面では、効果の有無が利用者ごとに異なるが、無理なく負荷をかけながら取り組めた。

#### 【年間企画、参加行事】

2016	4. 17	第29回ふれあい広場（みゆき広場）
	5. 22	東部地区親善球技大会（尾道市びんご運動公園）
	7. 10	福山東ライオンズクラブ招待ボウリングに希望者参加（利用者10名・職員5名参加）
	7. 22	デイキャンプ（みゆき広場）
	8. 20	彩フェスタに出店で参加（リムふくやま）
	9. 11	東部地区親善スポーツ大会（福山市竹ヶ端 陸上競技場）
	10. 7	日帰り旅行（渋川水族館）
	11. 12-13	みゆきフェスタに出店で参加（御幸小学校）
	12. 22	忘年会クリスマス会（みゆき広場）
2017	1. 13	新年会（みゆき広場）
	2. 3	節分（みゆき広場）

#### 【健康管理】

日常生活に必要なバイタルチェック（体温・血圧・脈拍数）を毎日行っている。毎週火曜日に看護師が勤務し、利用者や職員のバイタルチェックについて必要と思われる適切な措置を講じている。また、協力医療機関の連絡調整や、健康保持のために必要な支援を行っている。

#### ○健康診断

- ・第1回健康診断（利用者・職員）

日 時：2016年5月24日（火）13：00から

場 所：みゆき広場 本館 作業場1

実施人数：利用者 男子：19名 女性：10名（欠：3名）

職 員 1名 ※秋の職員健康診断に参加できないため

実施機関：医療法人社団 仁恵会 福山検診所

健診内容：・生活習慣の調査・既往歴・業務歴の調査・自覚及び他覚症状の検査・身長・体重・腹囲・BMI・理学的検査（診察）・血圧測定・尿検査（尿中糖及び蛋白及びウロピリの検査）・視力・聴力・胸部・X線撮影・心電図検査 【以上の項目は全員を対象に行う】・血液検査（肝機能・脂質・糖尿病検査）【35歳以上の人のみ】

検 尿：5月24日（火）

#### ・第2回健康診断（利用者）

日 時：2016年11月15日（火）13：00から

場 所：みゆき場 本館

実施人数：利用者 男性20名 女性11名（欠：2名）

11月22日（火）利用者1名9：30～（福山検診所） 11月15日お休みの為。

実施機関：医療法人社団 仁恵会 福山検診所

健診内容：・生活習慣の調査・既往歴・業務歴の調査・自覚及び他覚症状の検査・身長・体重・腹囲・BMI・理学的検査（診察）・血圧測定・尿検査（尿中糖及び蛋白及びウロピリの検査）・視力・聴力【以上の項目は全員を対象に行う】  
・血液検査（肝機能・脂質・糖尿病検査）  
・希望者（利用者15名）のみインフルエンザ予防接種実施（福山検診所）

検 尿：11月15日（火）

#### ・第2回健康診断（職員）

日 時：2016年11月12日（土）9：30から 4名

2016年11月14日（月）9：30から 3名

2016年11月16日（水）9：30から 3名

2016年11月17日（木）9：30から 4名

2016年11月19日（土）9：30から 2名

2016年11月21日（月）9：30から 4名

2016年11月22日（火）9：30から 2名

場 所：医療法人社団 仁恵会 福山検診所

実施人数：職員 男性9名 女性13名

実施機関：医療法人社団 仁恵会 福山検診所

健診内容：・生活習慣の調査・既往歴・業務歴の調査・自覚及び他覚症状の検査・身長・体重・腹囲・BMI・理学的検査（診察）・血圧測定・尿検査（尿中糖及び蛋白及びウロピリの検査）・視力・聴力・胸部X線撮影・心電図検査【以上の項目は全員を対象に行う】  
・血液検査（肝機能・脂質・糖尿病検査）【採血も全員行います】  
・インフルエンザ予防接種実施（清水さん積さん除く）

検 尿：採尿当日検診所

持 参 物：問診票

#### ・インフルエンザ予防接種実施報告

日 時：2016年11月15日（火）13：00から

場 所：みゆき広場 作業場1

実施機関：福山検診所

実施人数：利用者 男子：11名 女性：4名

職員 健康診断実施日に福山検診所にて実施。22名（欠2名）

実施機関：福山検診所

### 【お口の健康相談】

実施機関 医療法人社団 義恵会 土屋歯科医院

実施期間 2016年10月3日 2016年10月14日

実施人数 17名(10/3) 12名(10/14)

※内5名が相談後の治療を開始（歯科自宅訪問による治療）

### 【各種会議の状況】

#### 1) 職員会議

職員会議は原則第1土曜日の15:20～17:20の2時間で行っている。毎月の協議及び、周知すべきことを、職員会議において決めている。また、施設内研修、ケア会議もこの時間でおこなっている。

#### 2) ケア会議

毎日の連絡会議終了後、月に2回水曜日にケア会議を行っている。会議においては、利用者のモニタリングを行い、個別支援の見直しを行っている。会議において個別支援を変更する必要がある場合は、利用者並びに家族の同意を書面で得た後、支援内容を変更している。支援計画の終了時には最終評価を行い、面談で再アセスメントを行い、ご本人のニーズにあった個別支援計画を作成している。

#### 3) 連絡会議

毎日午後5時から5時20分まで開催し、利用者の状態の把握、翌日の予定などの申し送り事項を周知させる会議として位置づけ行っている。

#### 4) 給食会議

基本的には業務委託業者による加工済み食材を過熱して提供している。汁、ご飯については自己調理を行っている。利用者のリクエストを取り入れるため、毎月第3水曜日の誕生日会メニューについては調理員と施設長と誕生月の利用者で決めており、みゆき広場で自己調理をしている。また、毎月第1土曜日をリクエストメニューの日として位置づけ、全員で主菜等を決めている。利用者が選びやすいように、主菜の写真を作り投票で選んでもらうなど工夫をしている。

#### 5) 勉強会

毎月土曜通所日の14:00から15:00まで非常勤職員と正職員とで、支援について勉強してもらっている。利用者支援内容を共有することで利用者自身が困らないようにしている。非常勤職員からの提案も聴くことができ、職員のスキルアップや、より良い支援に繋がっている。

### 【防災訓練】

- ・今年度の目標 防災意識を意識付ける。  
緊急事態に無事避難できるように経験を積む。  
緊急時の利用者の反応や動きを把握し、より安全な避難方法を模索する。(職員)

- ・実施場所 みゆき広場本館・並びに新館・駐車場
- ・実施日と時間 第一回訓練(合同訓練) 平成 28 年 10 月 17 日 10:00 より開催  
避難訓練・水消火器を使用しての消火訓練・煙体験・消防車両・救急車両の見学・  
通報訓練(職員のみ)  
第二回訓練(自主訓練) 平成 29 年 3 月 14 日 9:40 より開催予定  
避難訓練・通報訓練(職員のみ)・消火訓練(職員のみ)
- ・目的 防災意識を意識付け、緊急事態に無事避難できるよう経験する。
- ・内容 火災を想定し、避難・通報・消火の訓練を年二回行う。そのうち一回は福山北消防署  
駅家分署の協力の元、より実際の災害に即した訓練を行い、防災意識を身に付ける  
機会を得る。
- ・全体の評価 総合訓練にて、避難にかかった時間(人数確認できた時間)は 2 分 20 秒。初期消火  
を開始したのは非常ベルが鳴ってから 50 秒後。人数確認は昨年よりも早くできて  
いた。防火管理者の最終確認報告もほぼその同時間で完了できている。避難に関し  
ては消防署職員から良い評価をいただいている。避難がスムーズであったこと。職  
員の役割分担がしっかりしていたこと等が評価されていた。通報訓練は通報項目が  
マニュアル化されていたことで良い評価をいただいている。マニュアルがみんなの  
目に触れ易い場所にあると更に良いとのアドバイスをいただいている。人員確認を  
各担当で行った。担当毎の確認だったので確認はし易かったが、移動介助が必要な  
利用者が多い担当もあり避難誘導が難しかった模様。全体カリキュラム中だったこ  
ともあり避難誘導は近くにいる利用者を連れて速やかに行えた。消火器の仕様体験  
ができて良かった。男性利用者の避難誘導は女性の力では難しかった。直前に荒れ  
た様子でとび跳ねていて手が付けられなかった。本当の火事なら危なかったと思う。  
男性誘導が望ましい人がある程度優先順位を決めていた方が良い。嬉しそうにニヤ  
ニヤしながら食堂で立ち止まっていた利用者がいた。ある女性利用者は少し不安な  
様子が見られたが、出火元がわかり落ち着いて避難できている。職員が近くにいた  
利用者に声をかけていると、自分の方を見て欲しいといった感じでアピールしてい  
た。避難後、落ち着かない様子だったが、手遊びで時間つぶしをした。第二回の自  
主訓練では、抜き打ちで、防災担当職員以外には誰にも何も知らせずに行った。改め  
て今後の避難誘導や安全確保を考える上でいろんな課題が出て来るものと思われる。

#### 【職員研修、出張、視察等の状況】

##### 1) 職員研修・各種大会等への参加・施設見学等の状況

- 2016 4. 27 2016 年度福山市社会福祉施設連絡協議会意見交換会  
福山ニューキャッスルホテル
5. 20 ジョイジョイワークすばる/カランコロム堂 落成式  
ジョイジョイワークあすか
5. 30 平成 28 年度広島県知的障害者福祉協会第 1 回総会

- ホテル広島ガーデンパレス
5. 3 1 広島県知的障害者福祉協会 福山府中圏域会議  
福山市すこやかセンター
6. 3 社会保険事務説明会  
リーデンローズ 大ホール
6. 1 6 第4回 TLSF 企画会議 (彩フェスタ) 福山市すこやかセンター
6. 2 0 第1回合同施設長会議 広島県社会福祉会館
6. 2 2 社会福祉法人一れつ会創立 30 周年記念式典  
福山ニューキャッスルホテル
6. 2 7 2016(平成 28)年度一般社団トータルライフサポートふくやま総会  
福山市すこやかセンター
6. 2 8 指定障がい福祉サービス事業者等集団指導研修 ローズコム
7. 9 「障害者差別ってなあに?～暮らしがよくなっていく工夫の積み重ね～」  
福山市すこやかセンター
7. 1 2 2016 年度第2回福山市障がい者総合支援協議会相談支援事業所連絡協議会  
福山市すこやかセンター
7. 1 6 「クレーム対応研修」 福山市生涯学習プラザ
7. 2 0～2 1 平成 28 年度広島県相談支援従事者初任者研修  
広島国際会議場ヒマワリ
7. 2 2 2016 年度福山市障がい者総合支援協議会相談支援事業所連絡協議会納涼会  
福山天満屋屋上ビアガーデン「デパそら」
7. 3 0 2016 年度クローバー研修会—発達障がい児・者の相談支援—  
福山市すこやかセンター
7. 3 0 「社会人としてのビジネスマナー」 福山市沖野上 アルセ
7. 3 1 平成 28 年度救急対応技術(福山)～医師や救急車が到着するまでに私たちが出来ること～  
福山市民病院
8. 5 後輩女性のキャリア形成を支援するメンター養成セミナー 前半  
イコールふくやま
8. 7 2016 年日本列島クリーン大作戦 福山城公園
8. 2 0 第3回 TLSF 彩フェスタ リムふくやま
8. 2 2 広島県社会福祉夏期大学 広島県中国新聞社ビル
8. 2 5 リーダー育成研修 広島県社会福祉会館
8. 2 6 後輩女性のキャリア形成を支援するメンター養成セミナー 後半  
イコールふくやま
8. 2 7 社会福祉法人共同福祉会久松共働センター・福山共働センター  
設立 10 周年記念特別講演 福山市神辺文化会館
9. 1 6 平成 28 年度第3回福山・府中圏域会議  
福山市すこやかセンター

	9. 1 8	日帰り旅行下見	渋川動物公園・渋川マリン水族館
	9. 3 0	感染症予防対策に係る説明会	広島文化センターふくやま
	1 0. 1 1	2016 年度第 4 回福山市障がい者総合支援協議会「相談支援事業所連絡会」	福山市すこやかセンター
1 0.	1 2・1 3	平成 28 年度サービス管理責任者等フォローアップ研修	広島工業大学専門学校
	1 0. 1 6	第 4 回ふれあい福祉まつり	緑町公園・ローズアリーナ
	1 0. 2 4	事業所・施設等における安心安全な設備の整備に関する説明会	まなびの館ローズコム
	1 0. 2 8	第 14 回広島県支援施設セミナー	まなびの館ローズコム
	1 1. 8	平成 28 年度第 4 回広島県知的障害者福祉協会 福山・府中圏域会議	福山市すこやかセンター
1 1.	1 2・1 3	みゆきフェスタ 2016・第 37 回町民文化祭みゆきふるさと芸能まつり	御幸小学校
	1 1. 1 6	平成 28 年度広島県サービス管理責任者研修	安芸区民文化センターホール
	1 2. 1	障がい者週間における講演会	福山市役所
	1 2. 2	福山市障がい者総合支援協議会 相談支援事業所連絡会懇親会	黒豚屋
	1 2. 8	平成 28 年度都道府県経営協セミナー（後半）	メルパルク広島
	1 2. 9	社会福祉法改正説明会	福山市役所
	1 2. 1 2	社会貢献活動研修会	福山市すこやかセンター
1 2.	1 2・1 3	平成 28 年度広島県サービス管理責任者研修 分野別研修	福山市生涯学習プラザ
	1 2. 2 5	平成 28 年度福山市障がい者総合支援協議会第 2 回研修 『夢は海外旅行とディズニーランド』	福山市すこやかセンター
2 0 1 7	1. 1 0	2016 年度第 6 回福山市障がい者総合支援協議会 「相談支援事業所連絡」	福山市すこやかセンター
	2. 4	第 14 回障害のある人の地域生活支援セミナー	東広島市市民文化センター
	2. 8	人権擁護研修 職場研修担当・指導者編	広島県社会福祉会館
	2. 1 6	平成 28 年度メンター養成研修 - 一人(職員)を大切にする職場づくり -	広島県社会福祉会館
	2. 1 7	広島市ビーズアートプログラム アートセッション 2017 展示準備	合人社ウエディひと・まちプラザ



2. 18 広島市ビーズアートプログラム アートネットワークス2017  
合人社ウェンディひと・まちプラザ
2. 26 広島市ビーズアートプログラム アートネットワークス2017 撤収作業  
合人社ウェンディひと・まちプラザ
2. 27 水害・土砂災害への備え等に関する説明会  
ふくやま芸術文化ホール
2. 27 社会福祉法人決算研修  
広島県社会福祉会館
3. 1 やくだてよう職場での人権研修～アンケート調査から対応強化策を学ぶ～  
広島県社会福祉会館
3. 9 第2回広島県知的障害者福祉協会  
ホテル広島ガーデンパレス
3. 17 平成28年度第6回広島県知的障害者福祉協会 福山・府中圏域会議  
福山市すこやかセンター
3. 18 みゆき広場職員施設内研修 障がいをもつ人の人権を考える - 重い障がいをもつ人から学んできた40年  
みゆき広場食堂 職員15名
3. 23 平成28年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修  
まなびの館ローズコム
3. 30 一般社団法人トータルライフサポートふくやま総会  
福山市すこやかセンター
3. 30 福山市障害者(児)施設連絡協議会2016(平成28)年度総会  
福山市すこやかセンター

### 【ボランティアの状況】

団体 13団体 (ふれあい広場143名・旧館大掃除20名等)  
個人 26名延13日 (大学生2名・専門学校9名・一般15名)

### 【施設実習等の状況】

#### 1) 実習生等来訪

朝日医療専門学校 実習 3名 (8/22～8/24、8/24～8/26、8/29～8/31)  
福山平成大学 実習 2名 (8/16～9/12)  
広島県立福山北特別支援学校利用実習 2名 (1名:6/30～7/1  
1名:2/16～2/17.8/4～8/5.10/13～10/14)

#### 2) 旧館利用

団体 4 (26回)

#### 3) 理学療法士 2時間/1日

H28 3/4.18 4/1.15 5/6.17 6/10.24 7/15.29 8/5.19 9/2.16 10/14.28 11/4.18

12/2.16

H29 1/6 2/17 3/3

利用者の体の状態を確認し機能訓練プログラムを職員と相談し決定。経過を観察しプログラムの変更等を行った。

**【家族との懇談会】**

第1回 4月7日(木) 13:30~15:00 (みゆき広場旧館)

第2回 7月21日(木) 13:30~15:00 (みゆき広場旧館)

第3回 10月20日(木) 13:30~15:00 (みゆき広場旧館)

第4回 2月16日(木) 13:30~15:00 (みゆき広場旧館)